



去る4月28日、ダウンタウン地域部会は「マンザナー収容所跡巡礼バスツアー」を開催した。52名の参加者が、当時の収容所生活の厳しさを実感するとともに、米国社会における日本人の立場について考える貴重な機会となった(詳細はp.11)。

## 2-6 2018年度 JBA 部会紹介

### 7 JBA 教育・文化支援プログラム紹介

## 8-9 第211回JBAビジネスセミナー報告

### 「駐在員が知っておきたい アメリカでの強い組織の築き方」

## 10 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント案内

## 11 各部会からのお知らせ

## 12 6月・7月のJBAイベントカレンダー

<http://www.jba.org>

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248  
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

# 2018年度 JBA部会紹介

**商工部会** (部会長：中城英喜 なかしろひでき)



## 部会紹介

トランプ新大統領の就任より、米国に進出している外国企業を取り巻く環境には今後大きな変化が予想されます。JBAは、多くの日系企業が進出している南カリフォルニア唯一の日系企業の経済団体として、企業単体では成し難い機能を提供し、多様化する会員企業の期待に応えていくことを主要な目的としています。

活動内容は①加州、ロサンゼルス郡、オレンジ郡等の地域政府機関との関係強化や情報発信等のコラボレーション、②米系・アジア系・ラテン系コミュニティ

との双方向の密接な連携、③日系コミュニティとの双方向の密接な連携。それらを通して「日系企業の地域社会に対する貢献への正当な評価の獲得」「日本と日系企業のプレゼンス拡大」「会員企業のビジネス機会の創出」を図っていきます。

尚、2015年度には日本企業の南加への経済貢献を示すデータ集の作成、16年度にはWTCLA (World Trade Center Los Angeles) が作成した「Foreign Direct Investment Report」への支援とそれを踏まえた情報発信も行いました。

## 2017年度の主な活動

### サクラメント訪問



JBAは北加日本商工会議所と共同で毎年サクラメントを訪問し、州政府や関係団体との関係強化を図っています。17年度も6月に訪問を実施しました(写真は加州経済促進知事室、同環境保護局との会談風景)。

### 「日系人リーダー訪日プログラム」 壮行ディナー



18年2月に「2018年度外務省主催日系人リーダー訪日プログラム」の壮行ディナーを開催。全米から選出された日系人リーダー10名に加え、日本国総領事館関係者など多数が出席しました。

### The JBA 57th Anniversary Reception



18年2月、在ロサンゼルス日本国総領事公邸で、JBA創立57周年記念祝賀会を開催。当日は総領事やトーランス市長、さらにJBA会員企業からも多数参加があり、総勢150人の盛大な祝賀会となりました。

**極上の和食、いせしま。**

**Ise-Shima**  
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階  
(310) 320-6700  
www.ise-shima.us

**トーランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。**

**MIYAKO HYBRID HOTEL**  
都ハイブリッドホテル トーランス・カリフォルニア  
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501  
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112  
www.miyakohybridhotel.com

**MIYAKO HOTEL LOS ANGELES**  
都ホテル ロサンゼルス  
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012  
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700  
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

企画マーケティング部会 (部会長: <sup>かねこたろう</sup>金子太郎)



部会紹介

企画マーケティング部会は、「JBA会員の交流促進と満足度向上」をミッションに掲げ、さまざまなイベントや情報発信を企画・実行する部会です。主な活動として、新年恒例の賀詞交歓会や会員に役立つ知識を提供するビジネスセミナーの企画・運営、会報誌「JBA ニュース」の定期発行、さらに50年以上の伝統を誇る会員企業対抗ソフトボール大会やLAマラソンのボランティア、ミキサーをはじめとした会員交流創出イベントの企画・運営などがあります。

今年度は、円滑にイベントを運営することは当然として、マンネリ化せずに何か新しい要素を盛り込んでいくことで、JBA会員の皆様が新鮮でさらに楽しいイベントを体験いただけるよう、努力したいと思っております。企画マーケティング部会の部会員全員が力を合わせて、JBA会員とご家族に貢献する「キラリと光る企画マーケティング部会」を目指して一生懸命頑張りますので、1年間、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。イベントにもぜひ、積極的にご参加ください。

2017年度の主な活動

2018年JBA賀詞交歓会



毎年恒例、企画マーケティング部会最大のイベントで、2017年度も18年1月に開催。おかげさまで500名以上という非常に多くの会員の方々が参加してくださり、大変良い年明けとなりました。

第54回ソフトボール大会



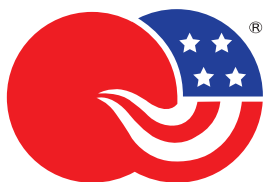
ソフトボール大会も毎年恒例の一大行事。JBA会員企業の交流促進が目的の本大会を、17年度も9月の2週末にわたって開催しました。参加した33チームの頂点に立ったのは、Yamaha Motor-Bでした。

各種ビジネスセミナー(通年)



17年度は計10本のビジネスセミナーを開催。海外生活を安全に送るための知識や、中南米のビジネス環境、米国経済と金融市場の今後、産業IoTなど、さまざまなテーマで行いました。

北川 & イバート法律事務所



**KITAGAWA & EBERT, P.C.**  
**(949)788-9980 日本語でどうぞ。**  
**www.JAPANUSLAW.COM**

With Lawyers Licensed in Multiple States Including  
**CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC**  
 北川・イバート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT”(法的能力・道徳性)評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

**必勝・難題解決のプロ・良心的**

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

**北川 リサ 美智子 弁護士** 京都大学法学修士  
 東京大学法学研修  
 CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA 連邦最高裁判所認可弁護士

(MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998  
 (TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

教育文化部会 (部会長：録田 悟<sup>ろくた さとる</sup>)



部会紹介

教育文化部会では、さまざまな教育・文化に関わる支援を通して、「地域コミュニティへの社会貢献」「子女の教育に関する支援」および「“日本”の理解者の拡大」を目指します。

教育分野における主な活動としては、米国人教育者日本派遣プログラム (U.S. Educators to Japan、通称"USEJ")と、現地校日本語・日本文化教育プログラム支援 (Japan Enrichment Grant、通称"JEG")、そして子女教育セミナーなどを行っています。文化に関しては、日本文化

の紹介に対する支援活動を行うことで、親日家を一人でも多く増やす努力をしています。

さらに、当部会は、これら支援活動のための財源を確保するために、The JBA Foundationの運営も兼務しており、毎年開催しているゴルフ大会、JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメントを含めたチャリティーイベントの企画・運営も行っています。今年も皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2017年度の主な活動

第24回JBA Foundation  
チャリティーゴルフトーナメント



2017年7月、Tustin Ranch Golf Clubにて第24回JBA Foundation Charity Golf Tournamentを開催。133名のプレーヤーが参加し、収益金は全てJBAの教育文化活動の運営資金に利用されました。

USEJプログラム



アメリカ人教育関係者を日本に送り、日本に関する理解を深めてもらうUSEJプログラム。17年度は8人の教育関係者たちが6月に東京、広島、奈良、京都を訪問し、日本の教育や文化を学びました。

JEG事業



17年度のJEG事業では、予算を前年度よりもさらに多く取り、日本語による演劇や太鼓のレッスン、リトルトーキョー訪問、日本語の図書購入などに寄付を行いました。

「カリフォルニア子女教育ハンドブック」を作成

JBA会員の皆様にカリフォルニアの教育システムを分かりやすく伝え、子どもたちが一日も早く現地校に順応するべく、同書を作成しました。

リタイアメントプランの管理 お手伝い致します



- プランスポンサーの受託者としての法的責任
- 投資パフォーマンスや投資銘柄の管理
- 金融教育の支援

**LPL Financial**  
Miho Hatori 羽鳥美保, Financial Advisor  
CA Insurance #0F51975

www.assetplanandprotect.com  
Tel: (949) 877-3505    teamhatori@lpl.com  
Securities and advisory services offered through LPL Financial, a registered investment advisor. Member FINRA/SIPC.

## あさひ学園部会 (部会長：<sup>くさかべひとし</sup>日下部 仁)



### 部会紹介

あさひ学園部会はJBAの部会であると同時に「あさひ学園の理事会＝学園運営の意思決定最高機関」として、生徒の健全な成長のため、「質の高い教育の追求」と「健全な職場環境の構築」を基本方針に活動しています。土曜日1日の補習授業ですが、充実した保育や授業を通し、日

本の伝統や学校文化を経験させています。今年度はさらに、高い学力定着と健全育成、全教職員がモチベーション高く働ける職場作りを目指しています。また、2019年に創立50周年を迎える同校の歴史や役割についての情報も積極的に発信していきます。

### 2017年度の主な活動

#### 運動会



毎年10月に開催の運動会を2017年も開催。各校(トランスやサンタモニカ等)の全学部(幼稚部から高等部または中学部)の子どもが全員そろって参加する、保護者も楽しみにしている一大イベントです。

#### さらに分かりやすくなった授業



数年前から、全クラスにおいてデジタル教科書を導入し、従来以上に分かりやすい授業を行っています。今年度はさらに級友との「学び合い」を深めて学力を高めています。

## ダウントウン地域部会 (部会長：<sup>ののむらちよ</sup>野々村 智代)



### 部会紹介

「参加して楽しい」部会として「LAをもっと知る。もっと好きになる」をモットーに、毎月さまざまな地域融和・貢献と会員サービスイベントの企画運営を行っています。主なイベントは、今年8回目となるマンザナー収容所跡巡礼バスツアー、東日本大震災後に始まり7年目を迎えるハイキン

グ・ごみ拾いボランティア、ダウントウンならではの二世ウィークイベントのほか、ドジャースの試合観戦、カレッジ・フットボール観戦などがあります。本年度は、他にもハリウッドのマジックキャッスルやワイナリーツアーなど全15イベントを計画しておりますので、ぜひご参加ください。

### 2017年度の主な活動

#### マンザナー収容所跡巡礼バスツアー



マンザナー強制収容所は、第二次世界大戦中に日系アメリカ人・日本人が収容された、全米に10カ所ある収容所の一つです。ここで毎年4月の第4土曜日に行われる巡礼イベントへ参加しました。

#### ハイキング・ごみ拾いボランティア



LAの東日本大震災援助への恩返しとして始められた「山のゴミ拾いボランティア」。年に3回開催し、17年度はハリウッドサイン、ウィルロジャース州立歴史公園、サンドストーン・ピークで行いました。

## サウスベイ地域部会 (部会長: <sup>やぶきはるまさ</sup>矢吹陽昌)



### 部会紹介

サウスベイ地域部会はサウスベイ地域で活動する企業の皆様で構成された、地域に根ざした部会です。JBA会員企業の約200社が所属するこの地域で、当地域に貢献すること並びにJBA会員の皆様にさまざまなサービスを提供することを目的としています。

2018年度は昨年に引き続き、「楽しく充実した地域部会活動を通じて、サウスベイ地域とJBA会員の皆様に貢献する」をモットーに、昨年のイベント集客700名を超えるべく、各種イベントを計画しています。皆様のご支援をお願いすると共に、イベントへもぜひご参加ください!

## オレンジカウンティ地域部会 (部会長: <sup>はやさきたけし</sup>早崎岳志)



### 部会紹介

オレンジカウンティ部会は、「JBAのミッション」「地域社会との関係強化」「教育文化・会員サービス」の三本柱で運営を進めてまいります。2018年度は13のイベントを企画。会員サービスでは、委員とボランティア80名以上で準備・運営をし、400人以上が参加する大運動会、教育

文化では、現地の先生や生徒をお呼びしての現地校セミナー、地域貢献では、アニマルケア(飼主を失った犬のお世話)等を中心に据えながら、どのイベントも参加家族、部員の笑みが絶えない、心が豊かになるような活動を目指します。皆様、ぜひご支援をお願い致します。

### 2017年度の主な活動

#### LA港見学ツアー



17年6月、Port of L.A. ツアーを開催。ロングビーチ港と合わせて全米No.1の港湾事業を展開し、日系人にゆかりのある同地にて、参加者には現在の港湾動向や日系人の歴史を学んでいただきました。

#### トランス商工会交流イベント



トランス商工会とJBA合同企画のビジネスネットワーキングイベント。17年度も約100名の各団体メンバーや企業の方に参加いただき、ブース出展などしながら交流を行いました。18年度で19年目を迎えます。

### 2017年度の主な活動

#### OC大運動会



80名以上の会員ボランティアで運営する、OC地域部会最大のイベントを、2017年6月に開催。親子そろって楽しめるイベントとあって、400人を超す参加者で例年通り大盛況でした。

#### 現地校セミナー



17年9月、アーバイン学区区全面協力のもと開催。OC部会員ボランティアによる通訳を介して、日本語で現地校の先生から直接アドバイスを得られる場を提供できました。

## 教育文化部会

### JBA教育・文化支援 プログラム紹介

JBA Foundation、教育文化部会は、7月28日(土)に「第25回 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」を開催する。収益はJBAの教育・文化支援プログラムの運営に使用される。



JEG 支援学校の一つ、Ocean Charter Schoolで行われた、日本語による「桃太郎」の劇。

「JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」は、当地での教育・文化支援プログラムのためのファンドレイジングを目的に毎年開催しており、今年で25回目を迎える。JBAは、この教育・文化支援事業によって、日本人子弟が通学する学校の教育環境の向上実現はもちろん、アメリカ人の先生や子弟に日本や日本文化を理解してもらいたいと考えている。このプログラム運営の資金となる本年のチャリティーゴルフトーナメント開催にあたり、JBAが運営する教育・文化支援プログラムを紹介する。

### U.S. Educators to Japan (USEJ) プログラム

1975年から継続しているアメリカ人教育者の日本招聘プログラム。会員企業の駐在員子女を受け入れている現地校への感謝の意味と対日理解促進を狙った事業で、6月下旬から約10日間訪日する。日本では学校見学、企業見学、観光、ホームステイを体験する。ホームステイは日本の子どもたちの生活ぶりを知る機会として好評だ。これまで約540人がこのプログラムを通じ訪日している。過去の参加者からは、この体験をアメリカのさまざまな教育現場で活かしたと報告されている。2018年は3人の公立校校長を含む8人を招待し、6月下旬に日本へ出発予定である。

### Japan Enrichment Grant (JEG)

日本の文化、伝統、言語を取り入れた授業及び活動を行っている学校やクラスを対象に行う支援事業で、書道や太鼓の授業、日本文化に関連する演劇、演奏、イベント、映画、茶道など多種多様な活動に対し支援を行っている。17年度は24件に対し、総

額2万6996ドルの支援を行った。授与先の学校へは、JBA教育文化委員が授業参観、イベント視察などを行っている。

### 文化交流支援

南カリフォルニアにおける日本文化への関心を高め、親日家を一人でも多く増やす潮流をつくるための活動。駐在員子弟向け大学フェア、教育セミナー、他日系団体による各種文化活動の告知支援などを実施。

17年度は、会員家族向け「子育てセミナー」「帰国子女受け入れ校説明会」を開催。加えて二世ウィーク開会式等に寄付を行った。さらに国際交流基金ロサンゼルスに本文化センター等主催の日本映画上映、UCLA Terasaki Centerへの協力も行っている。



着物の着付けを体験! (USEJプログラム)



昨年12月に開催されたJEG授与式の参加者一同。

### チャリティーゴルフの 参加者とスポンサーを募集中!

現在JBAでは、これらの活動の資金源となる「JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」への参加者、スポンサーを募集している(詳細はp.10を参照)。参加者には、ランチおよびディナー、手土産が提供されるほか、豪華な賞品が当たるラッフルが行われる。

大会スポンサーはプラチナ(5000ドル)からブロンズ(1000ドル)まで4段階で、そのランクに応じてスポンサー企業名をプログラム、会場バナー、ティーグランドに掲示する。問い合わせはJBA事務局・北島 ☎ 310-515-9522 または Email: kitajima@jba.org まで。



広島平和記念公園を訪れた教育者たち(USEJプログラム)。



毎年盛り上がるチャリティーゴルフトーナメント。

## 駐在員が知っておきたい アメリカでの強い組織の築き方

去る4月20日、トーランスのMiyako Hybrid Hotelで第211回JBAビジネスセミナーを開催した。今回のセミナー講師はUSJP Business Advisors LLC.の遠山明彦さん。30年にわたるコンサルティングの経験から、アメリカにおいて強い組織を築くためのポイントを、日本との文化の違いを挙げながら解説した。

### 【講師】

遠山 明彦さん

USJP Business Advisors LLC 代表。1980年、ロサンゼルスに移住。大学卒業以来コンサルティング業務に携わり、2009年、USJPを設立。システム導入、人事、内部統制、事業拡大などの案件に関わる。顧客企業は、これまでに日米合わせて130を超える。



### 強い組織とは、 競争力を持ち続けられる組織

強い組織とは「競争力を持ち続けることのできる組織」とした遠山さん。初めに現地法人の社員の持つ日本企業、日本人駐在員へのイメージを挙げ、「日本企業は金儲けできれば良い、ではなく社会貢献意識が高い。業績は安定していて良い人が多いというポジティブな印象を持たれている。一方、リスクを取らず、意思決定に時間がかかる、形式を気にして効率が悪い、などネガティブな意見も聞かれます」と指摘。

また、「日本にいる時は日本のやり方が普通ですが、アメリカでは日本の企業はかなりユニークな存在ということ、常に認識していただいたほうが良い」と前置きし、強い組織を構築するポイントを、以下の5つのステップに分けて解説した。

### 強い組織をデザインする

組織のプランを立てるとは、いわゆる組織図を描くこと。拠点の場所から部署の役割、どんな人員を置くかといったことまで絵を描くことだ。日本では就職後、同じ企業で長く働くことが多いため、組織を短期間で変えることは難しい。一方アメリカでは、社員を「ある種の流動資産」と捉えるため、部署を増やす、減らす、人を動かすといったことが容易であり、マネジメントの中で組織のデザインが非常に重要となる。

その中で、欲しい人材を考える際、「技術や知識といった観点はもちろんだが、もう少しソフトの部分から見ることも必要」と、遠山さん。ソフトの部分とはコミュニケーションスキルや新たなアイデアを思い付く力、部下への思いやりなどが挙げられ、それらを含めた広い意味で、各ポジションにどんな人がほしいかという要件を定義することが重要である、とした。

現在、日本の離職率は平均4.2%。一方アメリカでは、比較的離職率の低い政府機関でも18.3%に上るなど、日本に比べ非常に高い。遠山さんは「もちろん業種や地域、景気によって違いますが、あえて言うと感じ的には15～20%ぐらいが適正だと思います。アメリカの企業は離職率を下げようと努力していますが、日本企業は逆に低すぎて損をしている企業が多いです」とし、健全な組織を維持するためある程度の人材の入れ替えは必要だと述べた。

### 必要な人材を採用する

アメリカでは、採用を主導するのは人事部ではなく採用部署の管理職者であるのが一般的だ。また、転職、中途採用が当たり前なので、日本と比較すると候補者の求職に関する経験値が高い。「良い人材を採用したい」と考えた時には、そうした転職の経験値の高い求職者を相手にすることを心に留めておく必要があるという。「うちは大きい会社で業界トップ、日本人なら誰でも知っているよ、といった漠然としたオファーではなかなか良い人材は来てくれない」と遠山さん。「優秀な人材を獲得するには、こちらから出て行って良い人材とコネを作り、なぜその人が自分の会社に必要なのか熱意を持って口説く」ことも大切だという。

また、優秀な人材を市場価値より安い報酬で獲得するというのは難しく、見合った対価が必要。それを払えないのであれば臨時社員、契約社員などの形態を利用するといった方法もあると指摘した。特に現在のアメリカは非常に景気が良く、採用が難しい状況。良い人材を獲得するには、友人や社員の紹介、人材紹介エージェントを利用するなど、さまざまな方法を使って積極的に採用活動を行うことが大切である、とした。



## FDA・各種規制対応

- ・FDAコンサルティング(食品、化粧品、薬品、医療機器、福祉機器、放射線、動物)
- ・EPAコンサルティング(TSCAレポーティング、ペスティサイド登録など)
- ・UL, CE, VOC, AAFCO他各種登録

## 米国進出事業企画

市場調査、販売ネットワーク構築、日米間M&A、合併事業、米国撤退業務引継ぎ、事務所貸出

**globizz** Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net  
お問い合わせは宮尾迄。  
1411 W. 190th St. Suite 200, Gardena, CA 90248, U.S.A.  
(株) グロービッツ www.globizz.net

ロサンゼルス、サンフランシスコ、東京、大阪、神戸



## 集団の生産性を高める

組織のあり方の前提として、日本はお互いが理解してくれるという文化で、会社でもルールや役割が曖昧な部分が多い。一方アメリカでは、特定の業務や知識に対して報酬が支払われ、仕事のやり方やルールが具体的に定義されている。そして雇われる側はその定義された自分の仕事のみをこなすというのが一般的。

「日米を比較すると、アメリカの方が一人あたりの生産性は高いと思います。」と考察を述べた遠山さん。「日本人が形式を重視するのに対し、アメリカではスピード、実用性を重視します。まずやってみて、失敗したら直せばいいという考え方で、積極的にリスクを取る姿勢も特徴です」と話す。「優秀な人は生産性の高い環境を好むので、生産性の高い職場環境を作ることが重要になります」と話し、ITシステムや教育を含めた環境整備の必要性を強調する。

意思決定については、「アメリカではトップダウンが必要だと思います。トップが『これがうちの方針だからこうするよ。嫌だったら他に移っていいよ』というくらいの気持ちが必要だと思います」と話し、日本のように皆の立場を考慮した折衷案の作成に時間をかけるのは有効ではないと指摘。また、短期間で結果が分かる3カ月程度のプロジェクトを次々と組んで長期目標に向かうのも成功の秘訣とのことだ。

一方で、社員は仕事以外の話をしたいという気持ちも持っている。「場所やタイミングに応じてトピックを選ぶ必要はありますが、自分から話しかけていくことで、社員一人一人と関係を作っていくことが大切です」というように、趣味、スポーツや娯楽、ときには家族や子どもの話をすることで、チームワークが高まると話す。また、バーベキュー、ボウリング大会、ピクニックなど、

手軽に社員同士の絆を深めるイベントの機会を設けると、会社に対するロイヤリティ向上につながる、とした。

## 個々のやる気を引き出す

次に組織から個人に話題が移った。遠山さんは個人の能力や判断を最大限尊重する企業の例として、Netflixを挙げた。Netflixは、目標達成のためには経費の使い方、休みの取り方などの権限を全て社員に与え、結果のみで評価するという会社だ。権限を与えることでモチベーションを高める極端な例である。

社内での重要なコミュニケーションの一つであるフィードバックについては、対面で言葉を交わすこと、特に「褒める」ことの大切さを強調した。改善を促す際も、まずはやってくれたことを褒め、次に改善点を指摘し、最後にやる気にさせる言葉を添える、といった工夫が必要である、とした。

また、目標を立てる際には、会社としての大きな目標、部門の目標、そして個人の目標という結び付きがなくてはいけない。そして、人事考課では、SMART(Specific、Measurable、Achievable、Relevant、Time limited) という5つの条件を満たすゴールを決め、評価する必要がある。その際に、単に点数を付けるのではなく、今後につながる具体的なアドバイスをしよう心掛ける。また特に良い成績を収めたら+20%や+25%の昇給、逆の場合は0%や-10%の減給とはっきりと差を付けるべきで、そうしなければ良い人材は他社に移り、悪い人材は転職しなくなるので注意しなければならない、とした。

## 強い組織を維持する

最後に、強い組織をいかに維持するかを解説。アメリカの労働者へのアンケートに



在米期間も企業規模もさまざまな参加者が集まり、現地法人組織のあり方を学んだ。

よると、労働者が会社に最も求めていることは「会社の社員を重視する姿勢」だ。「報酬額」はこれに続く2位で、社員を重視する姿勢をより重要と考える人が多い。他に上位には、「幹部と一般社員の相互信頼」や「自分の能力を発揮する機会」も入っており、これらは特に重要な点だと述べた。

社員と会社の関係を強める、「エンゲージメント」を高めるためには、目標を共有すること、自由や権限、責任を与えること、などが大切だという。潜在能力のある社員にはどんどん情報を開示し、学習機会を与えることで、能力を発揮させ、会社に対するエンゲージメントを高めることができるとした。

最後に、強い組織を維持するためには新陳代謝も不可欠だ。生産性の低い人や会社に必要のない人は解雇、または降格することが重要になる。そういった経験がない駐在員社長には難しいことではあるが、遠山さんは「これは絶対にしなくてはならない作業です」と話す。「アメリカ人が現地法人の社長になると新陳代謝が一気に進む例は多いが、日本人が社長の組織でも雇用制度や解雇の方法を勉強した上で行っているところはある。組織の5年後、10年後を考えた時に、継続的な新陳代謝は非常に重要なのです」とまとめた。

スタート・パシフィック



## 海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。



### 日系不動産仲介企業のリーディングカンパニー

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールド・トールランスにごじます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

### 海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

### もちろん、個人の住宅もサポート

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国時の日本での住まい探しもご相談下さい。

#### ●ロサンゼルス店:

TEL (310) 782-7877  
1219 El Prado Ave., Torrance, CA 90501  
info@startsla.com  
www.starts.co.jp/la

#### ●ニューヨーク店:

TEL (212) 599-7697  
www.startsnewyork.com

#### ●サンノゼ店:

TEL (408) 380-2499  
www.starts.co.jp/sanjose

#### ●スタートコーポレーション株式会社:

TEL (03) 6202-0111 (代表)  
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10  
スターツ八重洲中央ビル  
www.starts.co.jp

#### ●ハワイ店:

TEL (808) 947-2280  
www.startshawaii.com

#### ●ダラス店:

TEL (646) 708-6194  
www.kaigai.starts.co.jp/dallas

## 第25回 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント 参加者・スポンサー募集中！



日時: **2018年7月28日(土)**  
12:00 pm ショットガンスタート

場所: **Tustin Ranch Golf Club**  
12442 Tustin Ranch Rd., Tustin

スポンサーシップ:  
Platinum \$5,000 / Gold \$3,000 /  
Silver \$2,000 / Bronze \$1,000 /  
Player \$300 / Dinner only \$150

定員: 144人(定員に達し次第、受付締切)

The JBA Foundationは、教育・文化を通じた支援活動及び南カリフォルニア地域への貢献活動をするを目的として設立された非営利団体です。この基金は、Japan Business Association of Southern California (JBA) の運営支援の基に、各種の教育・文化支援プログラムを通じてJBA会員企業と当地の教育界、文化団体との交流を強化し、日本人生徒の学習環境向上と当地の方々の日本の文化に対する理解を深める上で大きな成果を上げてまいりました。

これらの教育・文化支援活動は、皆様方からの過去24回にわたるチャリティーゴルフへのご協賛及びご寄付なしには実現し得なかったことです。これまでのご理解およびご支援に重ねて御礼申し上げます。

日本人・日系企業が、教育さらには文化での地元米国社会との交流を通じた地域貢献を促進していくにあたり、「南カリフォルニア地域の教育文化支援プログラム」の趣旨にご賛同くださり、皆様方からの格別なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

お問い合わせは事務局・北島

E-mail: [kitajima@jba.org](mailto:kitajima@jba.org) 電話:310-515-9522  
まで。



## オフィスの移転・改装は 「オフィス設計」

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント



**Office Sekkei America, Inc.**  
☎ (310) 715-1001 ✉ [la@officesekkei.com](mailto:la@officesekkei.com)  
[www.officesekkei.com/us](http://www.officesekkei.com/us)

# 各分会からのお知らせ

## ダウタウン地域部会

### 「マンザナー収容所跡巡礼バスツアー」に参加しての感想

文：みずほ銀行・坂本光浩さん

4月28日(土)、ダウタウン地域部会が主催する「マンザナー収容所跡巡礼バスツアー」に幹事の一人として参加致しました。朝7時出発、夜8時解散という厳しい日程の日帰り旅行にもかかわらず、52名の皆様にご参加頂きました。

マンザナー強制収容所は、第二次世界大戦中に日系アメリカ人・日本人が収容された全米10カ所の収容所の一つで、ロサンゼルスに住んでいた多くの人が収容されました。同収容所は1945年11月に閉鎖されるまで合計で1万1070人が収容されていたそうです。ロサンゼルスから200マイルほど北にあり、移動時間は片道4時間以上に及びます。

私にとって初めてのマンザナー訪問でしたが、訪れた感想は、あまりにも遠く、かつ現地環境はあまりにも厳しいということでした。マンザナーの周辺は今でも果てしない荒野です。外を歩くと強烈な日差しで短時間でも体力を消耗します。現地には当時の生活を再現したバラック小屋が保存されていますが、とても質素で簡単な造りです。長い方で約3年間に及ぶ収容所生活の厳しさを実感しました。

また当日は年に一度の巡礼の日にあたり、私たちも巡礼イベントを見学しました



見事な快晴の中、参加したダウタウン地域部会メンバーで記念撮影!

が、日系人・日本人だけでなくさまざまな人たちが数多く参加していることが印象的でした。日系人の歴史を偲ぶということにとどまらず、人権の大切さに共感するようなイベントでした。

長い移動の車中では、収容所の歴史について学び、ノーマン・ミネタさん、ダニエル・イノウエさん、ラルフ・カー・コロラド州知事等のDVDを視聴しました。私にとってアメリカでの日本人の歴史・努力を学ぶよい機会となりました。

このツアーを通じて、色々なことを体感し、知識を得ることが出来ます。私を感じたのは、人権・自由・平等・平和といったことの大切さです。貴重な経験ができた参加してよかったと思います。幹事の一人として、来年以降もこのイベントを続け、米国社会における日本人を考えて頂けるような機会を提供し続けたいと思いました。

## あさひ学園だより

### ロサンゼルス補習授業校の新校長、小川雅弘です

文：あさひ学園事務局

このたびロサンゼルス補習授業校の校長を拝命した小川雅弘です。3月まで出身地である三重県の志摩市立浜島小学校



小川雅弘校長の近影。

で校長を務めておりました。定年退職後すぐこちらに赴任することになりました。

私は子どもたちの笑顔が大好きです。私の管理職としてのモットーは、「子どもたちが笑顔で過ごせる安全で安心な学校づくり」でした。ロサンゼルス補習授業校においても、子どもたちの笑顔のために一生懸命努力したいと考えています。2年後には小学校で、3年後には中学校で、新しい学習指導要領に基づいた教育が実施となり、この4月から移行措置が始まりました。当地においても新学習指導要領に基づいた教育の実施に向けて準備を進めてまいりたいと考えています。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

紙の文書をファイリングするのに \$20

間違ったファイルを探すのに \$120

再度、文書の承認を回すのに \$220

紙の文書、  
そろそろやめませんか。

 kintone

<https://www.kintone.com/jp>

## 6月のJBAイベントカレンダー

**6/3** (日)  
トランスBreweryめぐり

サウスベイ地域部会

**6/10** (日)  
第30回大運動会

オレンジカウンティ地域部会

**6/14** (木)、**6/21** (木)  
LA港見学

サウスベイ地域部会

**6/17** (日)  
第一回ゴミ拾いハイキング

ダウンタウン地域部会

**6/20** (水)、**6/21** (木)  
サクラメント訪問

商工部会

**7/28** (土)  
第25回JBA Foundation  
チャリティゴルフトーナメント

教育文化部会

### 新入会員

Toshiba Memory America, Inc.

5231 California Ave., Irvine, CA 92617

☎ 949-737-7300

Mimaki USA, Inc.

1560 W. 190th St., Torrance, CA 90505

☎ 888-530-3987

Fujita Research

15821 Ventura Blvd., Suite 245, Encino, CA91436

☎ 818-981-2657

## 新任の車の手配は面倒だと聞いた。間違いだった。

社用車からご家族のお車までガリバーにご相談下さい。日本企業ならではの細やかさでお応えします。



**低金利ローン  
& 保険**

新規赴任者向けのプログラムを大手保険会社と連携実現。



**日本でやりとり  
すぐに乗れる**

事前にメールでやりとりして渡米してすぐに車に乗れます。



**あんしんの保証  
サポートも万全**

プレミアム 1年保証で購入後に発生した修理代金を保証。

高価買取  
いたします

売却もガリバーへ

買取累計  
**13,000台**



アメリカでも、中古車選びは  
**ガリバーへ**



お問合せ Torrance / Los Angeles / Orange Country  
**1-800-783-0271** 法人窓口：大塚・佐藤まで  
24H オンライン受付

## パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®\*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。

 **UnionBank®**

A member of MUFG, a global financial group

\*1 法人名の邦訳：ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC.

Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at [unionbank.com/japanese](http://unionbank.com/japanese).